代表取締役
今村 光博

不動産業を営む父の元に生まれ育つ。学業修了後は喫茶店に勤めつつ自分の店を開くための準備を進めるも、諸事情により不動産業界に転身。その後は自ら事業を手がけるなど様々な経験をし、37歳で再び不動産業界へ。大手不動産会社である（株）ハウスフリーダム 八尾店の店長を経て、2012年、父が経営していた会社を社名変更、（株）mondial estateとし、代表取締役に就任した。

お客様に笑顔になって頂きたいから 従来の不動産屋の「Style」をくつがえす

父が創業した不動産業を引き継ぎ、2012年３月に社名を変更して新たなスタートを切った今村光博社長。元は飲食業での独立を夢見ていたという社長は、事務所の内装や自身の仕事のスタンスにおいて旧来の不動産業者とは一線を画す展開を図り、邁進している。

不動産業で生きていく

小椋　不動産会社とは思えないほどにお洒落な事務所。アンティーク調に統一され、いるだけでワクワクしますね！

今村　それは嬉しいです。ここはお客様と商談をするスペースでもあり、インテリアや家具にはこだわりました。といっても私の妻が全てプランニングしたものなのですが（笑）。弊社は主に不動産の売買・仲介を行いますが、建築事業部も設けて住宅建築やコンサルティングも展開。お客様からのご要望があれば、インテリアのアドバイスもさせて頂きます。

小椋　なるほど、これは女性に喜ばれるサービスだと思います。ところで御社は元々、今村社長のお父様が興された会社だと伺いました。

今村　父は私の小さい頃から、かれこれ40年ほど不動産業に従事しています。でも、私は当初「絶対に不動産業界には行かない」と思っていたんですよ。

小椋　社会人のスタートは違う業界で？

今村　はい。昔から「自分の喫茶店を持つ」という夢がありまして、はじめは喫茶店に勤めました。それから紆余曲折あり、父と同じ不動産の世界に（笑）。最初は他社で経験を積み、2012年に父が経営する不動産会社を引き継いで（株）mondial estateに社名変更したんです。

小椋　絶対にやらないと決めておられたお仕事を続けているということは、何か大きなきっかけがあったのでしょうか？

今村　私は過去に２社、別の不動産会社に在籍したことがあり、２社目に勤めた先の社長の影響が大きいですね。その社長は個人の裁量に任せてくれるタイプの方でしたので、自分のペースやスタイルを崩すことなく仕事をすることができたんです。それを尊重してくださった理解ある社長のおかげもあり、私は入社２年で支店長を任されるに至りました。

小椋　お父様のDNAを受け継ぎ、才能もおありだったのでは？

今村　私としては、お客様の声にしっかりと耳を傾けることを心がけていただけに過ぎないんですよ。

良い意味で“らしくない”を――

小椋　社長はスタイリッシュなスーツ姿や、良い意味でゆったりとしたお話の仕方で、私の持つ不動産屋さんのイメージからは随分かけ離れている気がします。

今村　そうですかね。私もよく「営業には向いていないのでは？」と言われるんですが（笑）。でも、もし私が不動産の購入を検討していたとして、担当者にガツガツ話をしてこられたらちょっと嫌だな･･･という気持ちがあるんですよね。

小椋　お客様の目線に立った、社長ならではのスタイルということですね。

今村　そうかもしれません。これは弊社の理念にも繋がるのですが、「お客様の立場に立った家づくり」が大切です。家族構成や様々な要素を踏まえた人生設計やプランニングを心がけています。

小椋　プランニングの作業はお客様にとっても楽しいものでしょうね。

今村　ええ。家を建てる、不動産を購入される際に後ろ向きなお客様はおりません。皆さん希望に満ちて笑顔なので、私も仕事をしていて楽しいです。中にはこだわりが強く、打ち合わせに１年ほど時間を費やすお客様もいるんです。

小椋　それも、社長がしっかりとお客様に向き合っているからこそですね。

今村　私を信頼してくださりお話をしてくださるお客様のため、想像を超える感動を提供していきたいですね。そのためなら、お客様と多少言い合いになることも厭わない覚悟でいます。

小椋　それはどういう意味ですか？

今村　今はネットの普及により、間違った情報を信じて私たちプロのご提案が疑われてしまうという状況が･･･。以前に一度ご来店されたお客様から、翌日に電話で「あなたの言っていることは間違っているのでは」とご指摘を受けたことがありまして。再度ご来店頂き一からご説明させて頂くことを２～３回繰り返し、ようやく納得して頂けたんです。

小椋　お話しして誠実さが伝わってきて、「嘘がない」のが分かります。不動産の買い物って、家そのものというより「この方に任せたい」と思うことが決め手になるのかも。

今村　そうですね。シンプルに、素直に、お客様に喜んで頂けることを提供していくことが大切です。気軽にお話しして頂きたいから、時には敬語が抜けてしまって妻に怒られることもあります。でも、これが自分の自然なスタイルなので今後も変えられないでしょうね（笑）。

小椋　社長のような方から家を買いたいと思われる方は多いと思います。最後に、今後の展望はありますか？

今村　地域密着で展開すると共に、大阪の別の場所で、一目では不動産屋だと分からないようなスタイリッシュな店舗を作りたいですね。あとは若い頃に夢見ていた飲食店も手がけようと思います。

▲ お洒落なアンティーク家具で統一された（株）mondial estateの事務所。カフェのように洗練された内装が顧客をリラックスさせてくれる

Guest Comment>>

小椋 久美子（元女子バドミントン選手）

喫茶店に勤めた経験があり、さらに飲食店を開く夢も持ち続けているという今村社長。だからこそ人との接し方も心得ており、初めてお会いする方も社長とお話ししていて全く緊張しないのでは、と感じました。社長との対談で、私の持つ不動産屋さんのイメージががらっと変わったような気がします！

Company Data>>

mondial estate
株式会社 mondial estate
モンディアル　エステート

［本社］〒581-0027
大阪府八尾市八尾木 1-1-4
TEL 072-922-8885 / FAX 072-922-8886

［建築事業部］〒581-0015
大阪府八尾市刑部 2-170-9
TEL / FAX 072-921-7903

URL http://www.mondial-estate.com
MAIL info@mondial-estate.com